



# 新たな防災気象情報について

長与町防災会議  
令和8年5月29日  
長崎地方気象台  
予報官 長田卓也

# 本日の内容

- 警戒レベルとは
- 新たな防災気象情報
- 河川氾濫・大雨に関する情報
- 土砂災害に関する情報
- キキクル
- 高潮に関する情報
- 気象防災速報・気象解説情報
- 早期注意情報
- 時系列情報
- 線状降水帯直前予測・線状降水帯予測マップ

# 警戒レベルとは

## 災害発生の危険度と住民がとるべき避難行動を直感的に理解するための情報

警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	行動を促す情報
5	災害発生又は切迫	命の危険 直ちに安全確保！	緊急安全確保
~~~~~ <警戒レベル4までに必ず避難！> ~~~~~			
4	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難	避難指示
3	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難	高齢者等避難
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認	レベル2 大雨・土砂災害・氾濫・高潮注意報 (気象庁等)
1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報 (気象庁)



### 重要ポイント

警戒レベル5を待つことなく、警戒レベル4までに危険な場所から避難すること

# 現在の主な防災気象情報と警戒レベルの関係

警戒レベル			
警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	行動を促す情報 (避難情報等)
5	災害発生又は切迫	命の危険直ちに安全確保！	緊急安全確保

警戒レベル相当情報	防災気象情報				
	洪水等に関する情報			土砂災害	高潮害
	指定河川洪水予報 (河川毎)	洪水害 (市町村毎)	大雨浸水害 (市町村毎)		
5相当	氾濫発生情報	大雨特別警報 (浸水害)		大雨特別警報 (土砂災害)	高潮特別警報
4相当	氾濫危険情報			土砂災害警戒情報	高潮特別警報 高潮警報
3相当	氾濫警戒情報	洪水警報	大雨警報 (浸水害)	大雨警報 (土砂災害)	警報に切り替える可能性が高い 高潮注意報
2相当	氾濫注意情報	洪水注意報		大雨注意報	高潮注意報
1相当					

<警戒レベル4までに必ず避難！>

市町村は、警戒レベル相当情報などを参考に、避難指示等の発令を判断する

## 【課題】

- 情報名称がバラバラで、どのレベルに相当する情報なのか非常にわかりづらい
- 警戒レベル4相当の情報がないものがある (洪水・大雨浸水)
- 特別警報と警報が同じ警戒レベル4になっている (高潮)
- 高潮注意報がレベル2とレベル3相当に分かれている (高潮)
- 同じ警報が異なる対象災害を兼ねている (大雨警報が土砂災害と浸水害を兼ねるなど)

# 新しい防災気象情報（5月29日運用開始）

- 防災気象情報（大雨、河川氾濫、土砂災害、高潮）を5段階の警戒レベルにあわせて発表。
- 対象災害ごとの情報として整理するとともに、**レベル4相当の情報として危険警報を新設。**
- **情報名称そのものにレベルの数字を付けて発表。**（例：レベル4大雨危険警報 等）
- 情報と対応する防災行動との関係が明確に。（レベルの数字で、とるべき行動が分かる！）

## 新しい防災気象情報の情報体系とその名称

	大雨 低地の浸水や 大河川以外の氾濫	河川氾濫 1級河川などの 大きな河川の氾濫	土砂災害 急傾斜地のがけ崩れや 土石流	高潮 海水面上昇や 高波による浸水	住民が とるべき行動
<b>5</b>	<b>レベル5 大雨特別警報</b>	<b>レベル5 氾濫特別警報</b>	<b>レベル5 土砂災害特別警報</b>	<b>レベル5 高潮特別警報</b>	命の危険 直ちに安全確保！
----- <警戒レベル4までに危険な場所から かならず避難！> -----					
<b>4</b>	<b>レベル4 大雨危険警報</b>	<b>レベル4 氾濫危険警報</b>	<b>レベル4 土砂災害危険警報</b>	<b>レベル4 高潮危険警報</b>	危険な場所から全員避難
<b>3</b>	<b>レベル3 大雨警報</b>	<b>レベル3 氾濫警報</b>	<b>レベル3 土砂災害警報</b>	<b>レベル3 高潮警報</b>	避難に時間を要する人は早めに避難、避難の準備など
<b>2</b>	<b>レベル2 大雨注意報</b>	<b>レベル2 氾濫注意報</b>	<b>レベル2 土砂災害注意報</b>	<b>レベル2 高潮注意報</b>	避難行動を確認（避難場所や避難ルート、避難のタイミングなど）
<b>1</b>	<b>早期注意情報</b>				災害への心構えを高める

※情報名称の最終決定は、法制度などとの関係も踏まえ、気象庁・国土交通省が行う

# 洪水等に関する情報の主な変更点

- 洪水に関する情報は、洪水予報河川のみを対象とした河川ごとの情報とし、これを一般向けの警報扱いとする。これまでの気象台による市町村ごとの洪水警報・注意報の発表は行わない。
- 水位周知河川の水位の情報は、当面はこれまで通りの運用とする。（水位の実況情報に洪水危険度を付して情報発表することは当面は行わない。）
- 浸水害を対象とした大雨特別警報・警報・注意報は、大雨に関する情報として警戒レベル毎に整理し、警戒レベル相当情報として位置づけ。洪水予報河川以外の河川についても大雨に関する情報の中で一緒に扱う。（水位周知河川も大雨の情報の中で扱う）

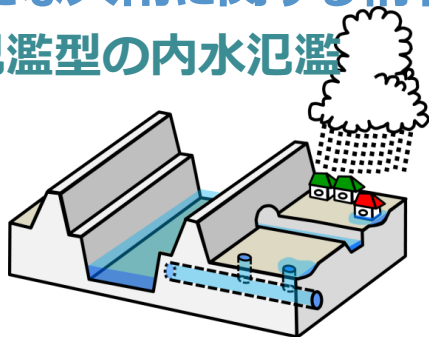
洪水に関する情報				大雨に関する情報
分類	洪水予報河川	水位周知河川	左記以外の河川も含む 洪水警報等	
河川数	約400河川	当面は、大雨に関する 情報で扱う	大雨に関する情報 で扱う	-
発表主体	河川事務所または 都道府県と気象台			気象台
発表単位	河川ごと			市町村ごと
対象とする 主な現象	外水氾濫			内水氾濫及び 洪水予報河川以外の外水氾濫
発表指標	水位（実測・予測）			表面雨量指数・流域雨量指数 （解析・予測）
情報名称	5	レベル5 氾濫特別警報	河川事務所・都道府県 による水位情報の発表 は継続する  〔 洪水予報河川への 移行を促進 〕	レベル5 大雨特別警報
	4	レベル4 氾濫危険警報		レベル4 大雨危険警報
	3	レベル3 氾濫警報		レベル3 大雨警報
	2	レベル2 氾濫注意報		レベル2 大雨注意報
	1	早期注意情報		早期注意情報

※情報名称の最終決定は、法制度などとの関係も踏まえ、気象庁・国土交通省が行う

# 河川氾濫・大雨に関する情報

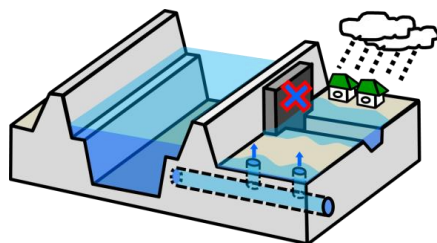
## 新たな大雨に関する情報の対象となる現象

### 氾濫型の内水氾濫



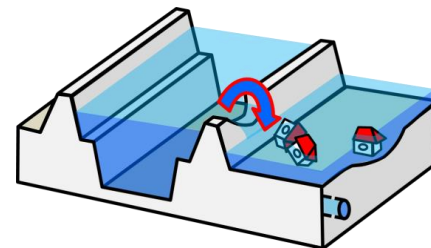
- ✓ 短時間強雨等により**雨水の排水能力が追いつかず**、発生する浸水。
- ✓ 河川周辺地域とは**異なる場所でも発生**する。

### 湛水型の内水氾濫



- ✓ 河川周辺の雨水が**河川の水位が高くなったため排水できず**に発生。
- ✓ 発生地域は堤防の高い河川の周辺に**限定される**。

### その他河川の外水氾濫



- ✓ 河川の水位が上昇し、堤防を越えたり破堤するなどして**堤防から水があふれ出す**。

情報発表に  
利用する指数

**表面雨量指数**

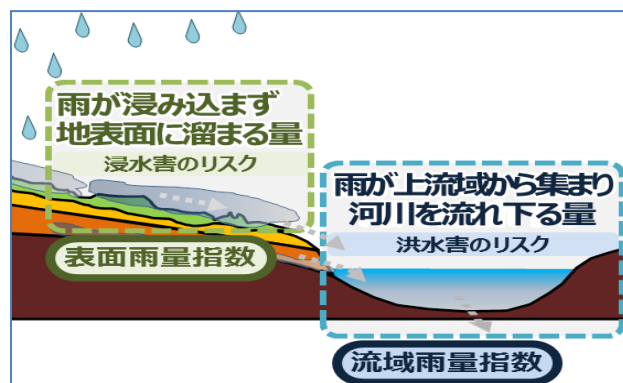
**表面雨量指数 + 流域雨量指数**

**流域雨量指数**

上記3つの現象のうち、いずれかの指数が**発表基準**を満たす場合に、市町村単位で情報発表

## <指数の概要>

- **流域雨量指数**：河川の上流域に降った雨により、どれだけ下流の対象地点の洪水危険度が高まるかを把握するための指標
- **表面雨量指数**：短時間強雨による浸水危険度の高まりを把握するための指標



# 土砂災害に関する情報の主な変更点

## <現在の土砂災害に関する情報>

発表者	都道府県と気象台	気象台
発表指標	60分雨量（解析・予測） 土壌雨量指数（解析・予測）	土壌雨量指数（解析・予測）
情報名称	5	大雨特別警報（土砂災害）
	4	土砂災害警戒情報
	3	大雨警報（土砂災害）
	2	大雨注意報
	1	早期注意情報

- 警戒レベル4相当情報だけ、都道府県と気象台が共同発表
- 発表指標も警戒レベル4相当情報だけ異なる。
- 大雨警報（土砂災害）が発表されても警戒レベル4相当情報の発表に至らないこと（空振り）が多い。



発表者	気象台	
発表指標	60分雨量（解析・予測） 土壌雨量指数（解析・予測）	
情報名称	5	レベル5土砂災害特別警報
	4	レベル4土砂災害危険警報
	3	レベル3土砂災害警報
	2	レベル2土砂災害注意報
	1	早期注意情報

- 警戒レベル4相当情報も都道府県の協力を得て**気象台が単独で発表**。
- 発表指標を、土砂災害警戒情報で用いている指標（土壌雨量指数と60分雨量の2要素）に統一。
- 警戒レベル3相当情報は**3～6時間先にレベル4基準に到達すると予想した場合に発表**する運用に変更（レベル4に到達しない警戒レベル3相当情報の発表を大幅に減らせる）。

# キキクル

セールスポイント

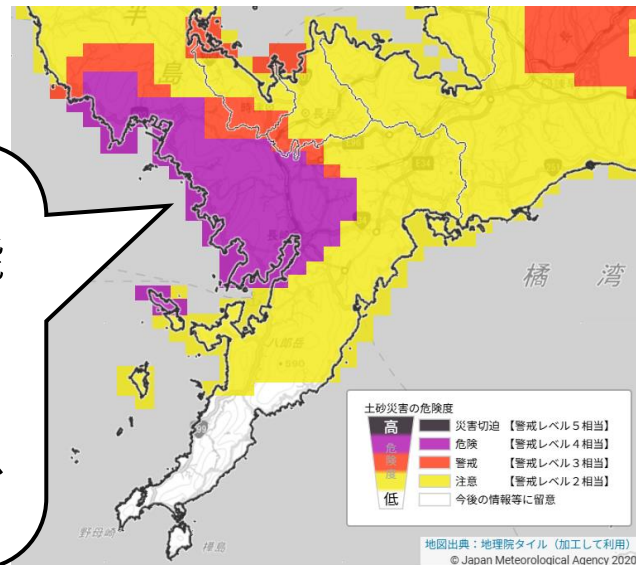
**危険な地域を**

**視覚的に確認できる**

## 土砂キキクル（イメージ）

危険度が高まっている地域を  
絞り込むことが可能

例えば、  
長崎市の中でも、紫、赤、黄色、  
無色の地域がある

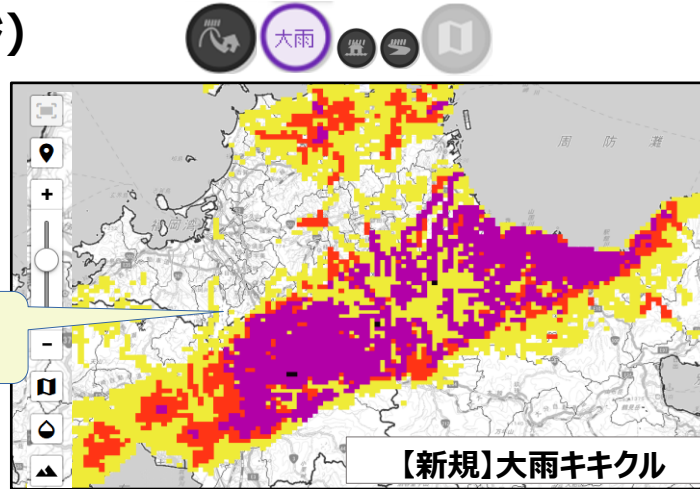


# 大雨キキクル

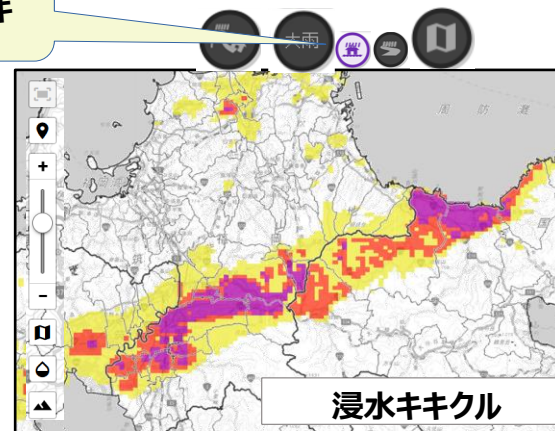
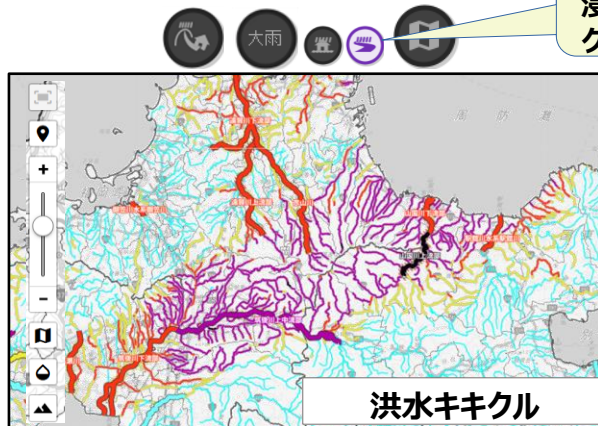
- 大雨に関する情報が発表された際に、**危険度が高まっている地域を確認**することができます。
- 大雨に関する情報が対象としている**河川の氾濫の危険度（洪水キキクル）**や**短時間強雨による浸水害の危険度（浸水キキクル）**を重ねて**大雨キキクル**として新規表示します。
- **洪水キキクルと浸水キキクルについて切替え表示**で、洪水災害・浸水害それぞれの**危険度の確認**が可能です。

## 大雨キキクル（イメージ）

現行の浸水と洪水メッシュの危険度を重ね合せた危険度



ボタンにより大雨キキクル、浸水キキクル、洪水キキクルを切替え表示

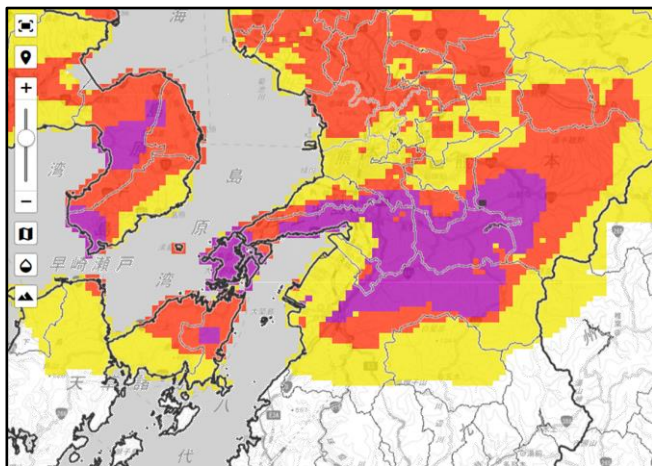


# 土砂キキクル

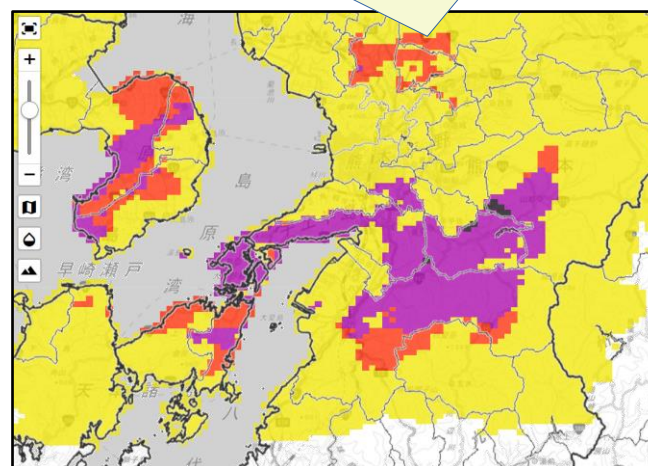
- 土砂災害に関する情報が発表された際に、**危険度が高まっている地域を確認**することができます。
- 判定基準の変更に伴い、現行に比べて**警戒（赤）が絞り込まれるとともに、注意（黄）から危険（紫）になることが多くなる**傾向がありますので、表示の特性の変化にご留意ください。

## 土砂キキクルの特性変化（イメージ）

現行



新運用



現行に比べて赤が絞り込まれ、黄から紫になることが多くなる傾向

### 危険度の判定方法の変更

#### ■ 災害切迫【警戒レベル5相当】

実況でレベル5土砂災害特別警報基準到達（変更なし）

#### ■ 警戒【警戒レベル3相当】

<現行> 2時間先までに大雨警報（土砂災害）基準到達

<新運用> **3時間先にレベル4土砂災害危険警報基準**到達

#### ■ 危険【警戒レベル4相当】

2時間先までにレベル4土砂災害危険警報基準到達（変更なし）

#### ■ 注意【警戒レベル2相当】

<現行> 2時間先までに大雨注意報基準到達

<新運用> **6時間先**までにレベル2土砂災害注意報基準到達

# 高潮に関する情報の主な変更点

情報名称	発表タイミング	住民がとるべき行動
<b>レベル5 高潮特別警報</b>	浸水がすでに発生 or 切迫	ただちに安全確保の行動を
<b>レベル4 高潮危険警報</b>	浸水発生の最大 6 時間前に発表	浸水想定区域など、高潮による浸水被害のおそれのある場所にいる者は全員安全な場所に避難
<b>レベル3 高潮警報</b>	浸水発生の最大 1 2 時間前に発表	避難に時間を要する人は早めに避難、避難の準備など
<b>レベル2 高潮注意報</b>	浸水発生の最大 1 8 時間前に発表	避難行動を確認（避難場所やルート、時期など）
<b>早期注意情報</b>	5 日先までにレベル 4 相当の現象が予想される場合に「高」「中」の 2 段階で発表	災害への心構えを高める

警戒レベル毎に情報を整理し、避難行動との関係を明確化！

**（警戒レベル毎の情報に！）**

- レベル 4 高潮危険警報を市町村による避難指示発令、レベル 5 高潮特別警報を緊急安全確保発令のトリガー情報として活用していただくことを想定して情報を設計。
- レベル 3 高潮警報とレベル 2 高潮注意報は、レベル 4 からさらにリードタイムをとって発表（早めの防災対応が必要な場合はレベル 3 やレベル 2 の段階から対応）。

**（発表基準の見直し）**

- レベル 4 高潮危険警報の基準は、その基準を実況で超えると浸水被害が生じてもおかしくない高さに設定（堤防の設計高潮位や居住地域の地盤高等で設定）する。
- 高潮予報指定海岸では、従来の潮位予測に基づく発表に加えて波のうちあげ高の効果を加味した水位予測に基づく発表も開始（波の効果も加味することで高潮浸水被害に対し、よりの確な情報発表が可能に）。
- 現在の高潮特別警報の台風等を要因としている発表指標は見直して、レベル 5 高潮特別警報として潮位等の基準を新たに設定して運用。

# 新しい防災気象情報（5月29日運用開始）

- これまで、気象警報・注意報を補足する情報等として伝えてきた様々な気象情報を、「**気象防災速報**」と「**気象解説情報**」の大きく2つのカテゴリーに分類して発表。
- 線状降水帯の発生や、記録的な短時間大雨など、顕著現象が発生または発生しつつある場合にその旨を、「気象防災速報」として速報的に伝える。

## 気象防災速報 …… 極端な現象を速報的に伝える情報

### 現状

記録的短時間大雨情報

顕著な大雨に関する気象情報

線状降水帯 2～3 時間前予測  
(R8運用開始予定)

顕著な大雪に関する気象情報

竜巻注意情報

### 今後（令和8年度出水期～）

気象防災速報（記録的短時間大雨）

気象防災速報（線状降水帯発生）

気象防災速報（線状降水帯直前予測）

気象防災速報（短時間大雪）

気象防災速報（竜巻注意/竜巻目撃）

## 気象解説情報 …… 現在・今後の気象状況を網羅的に解説する情報

### 現状

線状降水帯半日前予測

全般台風情報

全般/地方/府県気象情報

### 今後（令和8年度出水期～）

気象解説情報（線状降水帯半日前予測）

気象解説情報（台風第〇号）

気象解説情報（※）

（ ）内のキーワードは現時点での想定

# 早期注意情報（警報級の可能性）の主な変更点

令和8年出水期からは、早期注意情報(警報級の可能性)を以下のように変更します。

- 令和8年出水期からは、これまで大雨に含めていた土砂災害の警報級の可能性を切り分けて発表します。
- さらに、明後日までを対象とした情報の時間幅を次のとおり変更します。
  - 明日までは、12時間または18時間の時間幅で発表していたものを6時間の幅で発表
  - 明後日については、1日の時間幅であったものを午前・午後に分けて発表

(現行)

	1日	2日				3日	4日	5日	6日
警報級の可能性	18-24	00-06	06-12	12-18	18-24				
大雨	[中]	[高]				[中]	-	-	-



(新体系)

	1日	2日				3日		4日	5日	6日
警報級の可能性	18-24	00-06	06-12	12-18	18-24	00-12	12-24			
大雨	-	[中]	[高]	[中]	-	-	-	-	-	-
土砂災害	-	[中]	[高]	[高]	[中]	[中]	-	-	-	





**早期注意情報をうまく活用して災害への心構えを！**

# 時系列情報（明日までの警報等の見通し）

- 令和8年度の新たな防災気象情報の運用開始に合わせ、新たに「時系列情報（明日までの警報等の見通し）」を提供します。
- 時系列情報は、警報・注意報に先立って気象の見通しを二次細分区単位(+山地等の分割地域)で提供する予測情報です。
  - 警報・注意報の発表に関わらず、時系列情報の対象とする全要素※について、翌日までの3時間毎または日毎の気象状況の見通しを、毎日4回（05時、11時、17時、23時）提供
    - ※対象要素：
      - 大雨、土砂災害、風、波、高潮、雷、乾燥、大雪、融雪、濃霧、着氷、着雪、なだれ、低温、霜（下線部の要素は日毎の見通しを提示）
  - 気象庁ホームページでは常時表示、定期的に更新（上記の4回）
  - 定期的な更新以外にも、当初の想定から今後の見通しが大きく変わった場合などには、必要に応じて臨時に修正情報を発表（気象庁ホームページの時系列情報も更新）

## 時系列情報のイメージ

〇〇市の時系列情報（明日までの警報等の見通し）															
2026年XX月XX日11時00分発表															
〇〇市	地域	28日				29日				30日				備考・関連する現象	
		12-15	15-18	19-21	21-24	00-03	03-06	06-09	09-12	12-15	15-18	19-21	21-24	30日	
1時間最大雨量(mm)					10	30	50	50	30	20	10				
2.4時間最大雨量(mm)					200										
大雨															
土砂災害															
暴風(m/s)	陸上	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽
	海上	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽
6時間最大降水量(mm)															
24時間最大降水量(mm)															
大雪															
波浪(m)		2	4	6	8	8	8	8	8	8	4	5	2		
高潮	潮位(m)	0.5	0.5	0.5	0.5	1.0	1.0	1.0	1.5	2.0	1.5	1.0	0.5		
	雷														
融雪															
着氷	陸上														
	海上														
着雪	陸上														
	海上														
乾燥	実効湿度(%)			80								90		70	
	最小湿度(%)			80								90		70	
なだれ															
低温															
霜															

 災害切迫	特別警報基準を超えると予想される時間帯
 危険	危険警報基準を超えると予想される時間帯 (土砂災害、高潮については、危険警報発表の可能性のある時間帯)
 警戒	警報基準を超えると予想される時間帯 (土砂災害、高潮については、警報発表の可能性のある時間帯)
 注意	注意報基準を超えると予想される時間帯 (高潮については、注意報発表の可能性のある時間帯)

# 線状降水帯直前予測・線状降水帯予測マップ

観測の強化、予測の強化により、線状降水帯に関する情報（文章・図）の段階的な改善を実施

- ・ **令和8年から、2～3時間前**を目標にした予測情報（文章・図）を提供予定
- ・ **令和11年から、半日程度前**に線状降水帯による大雨の可能性が高い**市町村**を把握できる格子形式の分布図を提供予定

情報のリードタイムを伸ばし、対象地域を絞り込むことで、国民ひとりひとりに危機感を伝え、防災対応につなげていく。

### 半日前予測

半日程度前からの呼びかけ

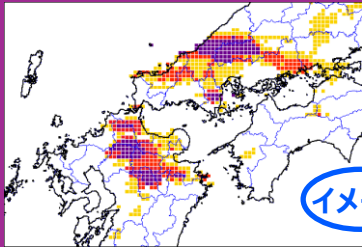
令和4年	地方単位で予測
↓	
令和6年	<b>府県単位</b> で 発生の半日程度前に予測

〇〇県では、〇〇から〇〇にかけて、線状降水帯が発生して大雨災害発生の危険度が急激に高まる可能性があります。

**計画**

令和11年

線状降水帯発生による大雨の可能性が高い**市町村**を把握できる格子形式の分布図を表示※1



イメージ

### 直前予測

確度の高い直前の予測

**予定**

令和8年

〇〇県北部などの**一次細分区域単位**で線状降水帯となり**2～3時間前**を目標に予測

〇〇県北部では、今後3時間以内に線状降水帯が発生し、非常に激しい雨が同じ場所で降り続く可能性が高まっています。命に危険が及び災害の危険度が非常に高まるおそれがあります。


イメージ

### 線状降水帯予測マップ

**予定**

令和8年

線状降水帯となり、災害をもたらす大雨のおそれがある**大まかな領域**を**2～3時間前**を目標に図情報で表示



イメージ

### 発生情報

令和3年	〇〇県北部などの一次細分区域単位で線状降水帯の発生をお知らせ + 追加
令和5年	最大 <b>30分</b> 程度前倒し

〇〇県北部では、線状降水帯による非常に激しい雨が同じ場所で降り続いています。命に危険が及び災害発生の危険度が急激に高まっています。

令和3年	線状降水帯の雨域を楕円で表示 最大30分程度前倒して解析した結果も楕円で表示（令和5年～）
------	--------------------------------------------------



「雨雲の動き」・「今後の雨」に楕円を表示

※ 従前の計画通り令和11年に提供開始予定。令和12年度運用開始予定の次期静止気象衛星により更なる予測精度向上を目指す。

**令和8年5月下旬から新たに開始**



# 避難のタイミングは **レベル**で判断

5色のサインで「逃げどき」を知らせます

長崎地方気象台



避難するタイミングは「**レベル3**」と「**レベル4**」です！

災害発生

## レベル5 特別警報

- ・すでに安全に避難ができず、命が危険な状況
- ・今いる場所よりも安全な場所へ直ちに移動するなど、命を守る行動を

2時間～0時間前

## レベル4 危険警報

- ・危険な場所から全員避難する
- ※台風等で暴風が予想される場合は、暴風が吹き始める前に避難を完了



数時間～3時間前

## レベル3 警報

- ・避難に時間がかかる**高齢者等は危険な場所から避難する**
- ・高齢者等以外の人も必要に応じて避難の準備や自主避難

半日～数時間前

## レベル2 注意報

- ・ハザードマップ等で災害のリスクを再確認する
- ・自治体から発表される避難情報の把握手段を再確認する



数日～1日前

## レベル1 早期注意情報

- ・災害への心構えを高める
- ・気象情報を確認する



警報・注意報の情報名に「レベル」を付記します

- 発表される警報・注意報の名称にレベルを付記します。避難行動と直結するレベルがすぐわかり、避難判断の目安が明確になります。

変更例

旧「大雨警報」▶ 新「**レベル3大雨警報**」



「警戒レベル4相当」の情報は「危険警報」として発表します

- 危険な場所から避難が必要な状況であるレベル4相当の情報を「危険警報」として発表します。

変更例

旧「土砂災害警戒情報」▶ 新「**レベル4土砂災害危険警報**」

時間推移のイメージ

# 気象庁ホームページ

国土交通省  
気象庁  
Japan Meteorological Agency

ENGLISH Other Languages 文字サイズ変更 標準 大

気象庁 防災情報 気象庁 気象庁 気象庁 気象庁 YouTube Google 提供 検索

ホーム 防災情報 各種データ・資料 地域の情報 知識・解説 各種申請・ご案内

コンテンツの閲覧方法について (よくお寄せいただく質問)

職員募集


新しい防災気象情報

気象業務150周年

防災情報 > 天気 > キキクル > 大雨・大雪 > 地震・火山 >

(危険度分布)

	河川氾濫	大雨	土砂災害	高潮
警戒レベル 5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報
警戒レベル 4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報
警戒レベル 3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報
警戒レベル 2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報
警戒レベル 1	早期注意情報			

 警報・注意報の情報名に「レベル」が付記されます

 河川の氾濫の危険度の伝え方が変わります (特別警報の新設など)

 「警戒レベル4相当」の情報は「危険警報」として発表されます